

学習館スタッフに
きいてみよう!

森の質問箱

Q

蟻地獄(アリジゴク)って
どんな生きもの?
見つけ方は?

A

アリジゴクとは、ウスバカゲロウという昆虫の幼虫のすがたのことです。家や神社の軒下など、雨の直接当たらない、さらさらした砂地に住んでいるよ。雨が上がった後、地面にすり鉢状の穴が開いていたら、アリジゴクの巣かもしれません。

アリジゴクは、生きたアリやダンゴムシなど小さな生き物を食べています。獲物が巣の近くを通りかかると、アリジゴクは巣の底から砂をかけて自分の近くに落とし、大きなあごでつかまえます。怪しげな穴を見つけたら、虫を落としてみると狩りの瞬間が見られるかも? 万博公園内でも見ることができるので、探してみてください。



今月のイベント

8 (金) 季節の植物観察会

いつもは見逃してしまう木や草花も、詳しい説明を聞きながら見るとたくさん発見があります! 身近な植物で季節を感じてみませんか?

9 (土) 木や竹、木の実を使った工作

万博公園でとれた木の実や枝、自然の材料を使って自由に作ろう。ものづくりが大好きなボランティアのみなさんがサポートします。

16 (土) 野鳥観察会

園内では、冬を越すために北から渡ってきた鳥達が見られます。木の実に集まる様子や、鳴き声、しぐさを観察してみよう。

17 (日) 紅葉の観察会

外出が気持ちいい季節。赤や黄色に色づく紅葉の不思議を観察しましょう。お気に入りの木や紅葉スポットが見つかるかも?

30 (土) 木や竹、木の実を使った工作

観察会

時間 10:20 ~ 11:50 (野鳥)
13:30 ~ 15:00 (昆虫、植物)
受付 当日 30 分前より森の教室
(学習館正面入口向かい)
にて受付

参加費 1 人 100 円 (幼児は無料)

工作教室

時間 13:30 ~ 15:00
受付 当日 30 分前より森の教室
(学習館正面入口向かい)
にて受付

参加費 1 作品 300 円

※いずれも雨天中止

催否は学習館へお電話にてお問い合わせください。



臨時休館のお知らせ

改修事に伴う移転作業のため、11月18日(月)から30日(土)の期間中は臨時休館といたします。詳細は随時ホームページでもご案内します。

なお、展示はご覧いただけませんが、観察会や工作などのイベントは通常通り開催します。どうぞおいでください。

自然観察学習館

入館無料 ※別途公園入園料必要
開館時間 10:00 ~ 16:00

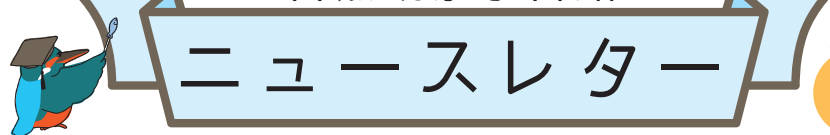
(11月の休館日は左記のとおり)

TEL. 06-6877-6923

HP <https://www.expo70-park.jp/facility/nature/nature-01/>

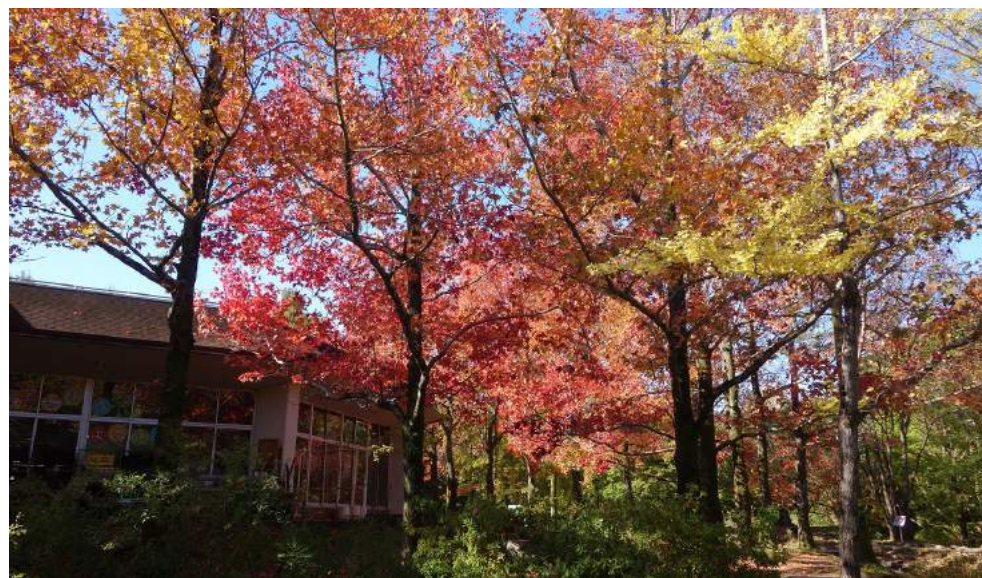


自然観察学習館



ニューズレター

2019 年
11 月号



「紅葉」は、冬をむかえるための準備

秋が深まり、朝夕の気温の差がはげしくなると、いろいろな植物の葉が色づきはじめます。このように、気候の変化によって葉の色が変わることを「紅葉」といいます。木によって、葉にふくまれる色素のちがいで、葉が赤くなる木、黄色くなる木、茶色になる木と、色が決まっています。

紅葉した木は、冬になると、葉をすべて落とします。これらの木を「落葉樹」といいます。気温が下がり、かんそうした地中から水分をすい上げにくくなるので、植物は葉を落とすことで、葉から体の水分がうしなわれるのをふせいだり、葉と 잎しょにいらなくなったものをすてたりするのです。

人間を楽しませてくれる美しい紅葉は、実は、植物の冬ごしのしたくなのです。

平日限定! 15分プログラム 作った作品はお持ち帰りいただけます。



ミニツリー

日時 11月中の平日(月~金)
10:30 ~ 15:00

参加費 無料 ※別途公園入園料必要
※団体でのご利用はご遠慮ください

学習館スタッフに
お声がけください